

横須賀市立市民活動サポートセンター 2022 年度 事業報告

資料2
令和5年5月18日
市民活動サポートセンター運営懇話会

■概要

YMCA コミュニティサポートは、2022 年度、横須賀市立市民活動サポートセンターの指定管理者として、市民の公益活動の場を提供し、三浦半島地域の市民活動支援を行った。
世の中が With コロナとして様々な対応が変化する中、施設の運営も必要な制限を行いながら、活動が戻りつつある市民活動を積極的に支援した。

■事業報告

1. 公益活動に資する管理運営事業

◆横須賀市立市民活動サポートセンター管理運営事業

新たな指定管理の期の1年目として、プレゼンの際提案した事業を着実に実施すると同時に、新しいニーズを的確にとらえ、事業を行った。

(1) 施設管理業務

横須賀市の施設の利用制限は解除されたが、当センターは利用者が高齢であることを鑑み、50%の利用制限を継続した。活動は徐々に回復し、センターの利用者数も多くなってきたが、夜間の利用はほとんど戻っていないのが現状である。

2022 年度後半は、イベントが中止になることはなく、ひさしぶりに対面でのイベントを開催することができた。センターとしてもできる限り団体が活動できる場の提供を心掛け、団体は直接市民と交流できることに喜びを感じているようである。

①利用者数推移

4月 2,379名 (前年度比 95%)

5月 2,314名 (前年度比 137%)

※2021年は5月12日よりまん延防止等重点措置発令のため開館時間20時まで。

6月 2,204名 (前年度比 131%)

※2021年は6月21日よりまん延防止等重点措置解除のため開館時間22時までに戻る。

7月 1,990名 (前年度比 129%)

※2021年は7月22日よりまん延防止等重点措置発令のため開館時間20時まで。

8月 2,135名 (前年度比 257%)

※2021年は8月14日より緊急事態宣言発令により休館。

9月 2,246名 (前年度比 666%)

※2021年は9月26日まで緊急事態宣言発令により休館。30日まで開館時間18時まで。

10月 2,429名 (前年度比 129%)

11月 2,377名 (前年度比 110%)

12月 1,607名 (前年度比 96%)

1月 1,959名 (前年度比 136%)

2月 1,899名 (前年度比 170%)

3月 2,413名 (前年度比 121%)

②事業継続計画（BCP）の策定

横須賀市と協議し、市民活動サポートセンターの災害時事業継続計画（BCP）を策定した。

（2）情報収集提供業務

①2022年度広報実績

- ア. 活動団体のチラシ等の配架
- イ. みんなの掲示板、何でもインフォメーションへのポスター掲出
- ウ. 活動紹介コーナーの展示団体コーディネート
(センターエリア、フロントエリアの2か所)
- エ. ラジオ出演団体コーディネート (FM ブルー湘南)
- オ. ネット情報配信 毎月5日 (メールマガジン「のたろんメール」)
- カ. のたろん通信 (毎月 A4 表裏)、情報誌のたろん (年4回4ページ) 発行 各2,700部
- キ. ボランティア情報冊子の発行 (6月 1,200部)
- ク. 夏のボランティア・市民活動体験 イベント情報冊子の発行 (6月 1,200部)
- ケ. 夏のボランティア・市民活動体験 報告集発行 (10月 3,000部)
- コ. ひくてあまた月間 情報冊子発行 (10月 3,000部)
- サ. SNS での情報発信 (Facebook、Twitter、YouTube)
- シ. NPO 法人活動体験レポート集の発行準備

②利用者アンケートの実施

利用票の裏面の「利用者の声」欄にて利用者のご意見、ご要望を収集。ご要望については、指定管理者からの回答をセンターのHPに掲載するとともに館内に掲示している。

4月	ご意見	21件	ご要望	1件
5月	ご意見	18件	ご要望	5件
6月	ご意見	17件	ご要望	2件
7月	ご意見	12件	ご要望	1件
8月	ご意見	11件	ご要望	2件
9月	ご意見	11件	ご要望	1件
10月	ご意見	9件	ご要望	0件
11月	ご意見	7件	ご要望	0件
12月	ご意見	9件	ご要望	2件
1月	ご意見	5件	ご要望	0件
2月	ご意見	14件	ご要望	2件
3月	ご意見	18件	ご要望	0件

（3）相談業務

ロビーワークを中心にした初級レベルの相談対応から、常勤職を中心にした中級、上級の相談、さらには専門的な領域期の相談などにも対応する体制をとってきている。

①上級、専門多岐な相談

- ア. 法人立ち上げについての相談
- イ. 市の各課からの相談

ウ. 県大教授からの支援依頼の相談 等

②各種相談会の開催

登録団体の協力を得て、様々な分野の相談会を開催した。(それぞれ月1回)

ア. 介護相談会 (神奈川県介護福祉士会 三浦横須賀支部)

イ. いまさら相談室 (認定 NPO 法人産業クラスター研究会)

ウ. 横須賀知恵袋 (土業集団 横須賀知恵袋)

エ. 成年後見制度利用無料相談会 (コスモス成年後見サポートセンター)

③神奈川県ボランティア活動相談窓口 出張相談会の開催

神奈川県のボランティア相談員を迎え、市内の団体の個別相談に応じた。(5 団体)

(4) 連絡調整業務

(主たる連絡調整先)

①市の各部署

②中間支援組織連携(生涯学習センター、ボランティアセンター、シルバー人材センター)

③商工会議所、産業振興財団との連携

④商店街との連携(ダウントウンクラブ他)

⑤よこすか子育て応援ネットワーク、よこすか三浦子ども食堂・地域食堂ネットワーク事務局

⑥横須賀市立市民活動サポートセンター運営懇話会 開催支援

⑦横須賀市支え合い組織第一層会議体への参加

(5) 自主事業

サポートセンターの目的に合致した事業を独自の財源で行った。(横須賀市との協定による)

①大型印刷物出力サービス

【内容】大型印刷機で A1 や長尺の大きな印刷物の請負印刷を行った。

【成果】118 団体(収入 286,000 円)

②中ロッカーの設置、一時預かりサービス

【内容】団体の年契約のロッカーと一時預かりのサービスを提供した。

【成果】年貸ロッカー 12 団体利用(収入 34,800 円)

一時預かりサービス のべ 245 件利用(収入 22,900 円)

③印刷機設置及びコピー用紙等消耗品販売

【内容】印刷機等を設置して利用者に提供。また、コピー用紙やラミネーターフィルムを販売提供した。

【成果】コピー機 (収入 442,490 円)

印刷機 (収入 1,075,790 円)

用紙等販売(収入 229,240 円)

④パソコン講座

【内容】市民活動のために必要なパソコンのスキルアップ講座を提供。情報化支援団体の協力を得てボランティア講師を派遣してもらっている。

【成果】179回 のべ297名受講（収入438,900円）

⑤法人所有及び寄付による備品貸し出し

【内容】「のたろん文具」と名付けた文具、消耗品の貸し出しコーナーを設置。利用者により使っていただいている。消耗品の購入、文具の補充は募金箱を設置しそこから拋出（のたろん基金）、また、文具の寄付も受け付けている。

【成果】基金への寄付 78,066円 献品件数 20件

⑥IT講習会

【内容】zoom講習会やスマホ体験講習会などを開催した。（詳細は「2-3）NPOの組織強化支援事業」に記載）

【成果】4回 49名参加（収入2,000円）

⑦市民活動支援学習会

【内容】NPO法人立ち上げや会計の講座などを開催した。（詳細は「2-3）NPOの組織強化支援事業」に記載）

【成果】3回 20名参加（収入13,000円）

⑧コグニサイズを活用し市民活動団体継続支援

【内容】フレイル予防をすることで団体の活動継続支援を行った。（「2-5）活動支援事業」に記載）

【成果】4回 44名参加（収入22,000円）

2.公益活動に資する支援事業

1) ボランティア・市民活動人材育成事業

(1) 県立保健福祉大学 ボランティア市民活動論授業コーディネート

【内容】3年ぶりに対面での授業となり、従来通り2回の授業のコーディネートを担当した。1回目の講義は市内の中間支援組織の紹介、2回目の講義は夏のボランティア・市民活動体験のエントリー団体の活動PRを行った。

【場所】県立保健福祉大学

【成果】①4月19日（火）受講生19名・施設側6名

紹介機関：よこすかボランティアセンター、横須賀基督教社会館、横須賀YMCA、三浦YMCA、三浦市民交流センター

②7月19日（火）受講生15名・団体7名

紹介団体：FunPlace39、よこすか海の市民会議、食生活研究会、津久井の自然を守る会

(2) ユース交流会 & ボランティア相談会

【内容】学生ボランティアの交流とボランティアについての相談会。登録団体に協力を依頼し、学生のボランティアについての疑問などの相談に乗る。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】学生2名、3団体

(3) ボランティア交流会

【内容】登録団体と学生ボランティアの交流会

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】10月2日（日）学生3名、3団体

（4）いきいき市民塾

【内容】横須賀で活発に活動をしている方から活動を始めたきっかけや現在の活動についての話を伺い、これから活動を始めようとしている方の活動のヒントとする。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】①6月25日（土）14名 ②10月8日（土）16名

（5）My Earth 体験会

【内容】対戦型トレーディングカードの手法を活用した子ども向け地球環境教材の無料体験会。遊びながら地域の環境課題を知り、行動を起こすきっかけ作りの場とする。

【場所】①産業交流プラザ 交流サロン ②ノジマモール ③リドレ横須賀

【成果】①8月11日（木）13名、学生ボランティア7名

②1月14日（土）18名、ボランティア4名

③3月25日（土）11名、学生ボランティア6名

（6）生きがいつくり講演会

【内容】生涯現役フォーラムにて「生きがいつくり講演会」を企画、運営

【場所】総合福祉会館

【成果】11月26日（土）35名

（7）NPO 法人活動体験レポート レポーター研修

【内容】横須賀市内のNPO 法人の活動紹介レポート集を発行するにあたり、市民レポーターを募集し、研修を行った。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】12月17日（土）4名

（8）学生ボランティア活動支援

【内容】横須賀市のイベント「よこすかYYのりものフェスタ」に学生ボランティアをコーディネートし、ボランティア活動へのきっかけづくりとした。

【場所】ヴェルニー公園

【成果】12月3日（土）、4日（日）のべ31名

（9）三浦半島ユースサポータープログラム（My サポ）の実施

【内容】学生を団体とマッチングすることで、学生の地域活動を支援した。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター 他

【成果】学生31名登録

2) 市民活動の「場」の創出

（1）夏のボランティア・市民活動体験

【内容】横須賀市内及び近辺で活動する団体の市民活動イベントやボランティア募集情報を紹介して市民の参加を促し、コロナ禍でも活動を続けている団体の支援をした。

7月16日（土）～8月31日（水）

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター、各団体の活動場所

【成果】エントリー団体 29団体 35イベント

総参加数：2,215名（ボランティア：168名）

（2）のたろんフェア 2023

【内容】横須賀市立市民活動サポートセンターの市民活動紹介フェア。8月に実行委員会を立ち上げ、準備を始めた。オンライン、会場のハイブリッド開催で感染防止を講じながら市民活動の紹介を行う。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】①実行委員会の開催 8月23日（火）15名、9月20日（火）12名
10月18日（火）12名、11月22日（火）7名
12月13日（火）14名、1月24日（火）8名
3月7日（火）10名

②のたろんフェア 2023PR イベント 2月4日（土）5団体

③のたろんフェア 2023の開催 2月11日（土）、2月12日（日）参加団体 99団体
延べ来場者 1,006名

④参加団体交流会 3月7日（火）15名

（3）チャイルドファクトリー

【内容】団体に活動の場を提供するとともに、GW中の親子にワークショップを通じて市民活動を知ってもらう機会とした。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】5月3日（火祝）21名、5団体

（4）のたろんキッズデイ

【内容】夏のボランティア・市民活動体験の一環として、団体に活動の場を提供した。「クリーニングデイ」とコラボし、夏休みの親子向けのワークショップを行い、環境への関心を高めるきっかけともなった。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】8月20日（土）130名、4団体、学生ボランティア4名

（5）ジャカランダフェスティバル

【内容】神奈川歯科大学のイベント（市民感謝祭）への運営協力。登録団体から、販売を出店する団体、パフォーマンスを披露する団体を募り、コーディネートした。

【場所】神奈川歯科大学

【成果】6月12日（日）14団体、学生ボランティア6名

（6）生涯現役フォーラム、ひくてあまた月間の開催

【内容】横須賀市との協働事業。市民活動紹介ブースへの団体コーディネートと市内で活動して

いる団体の紹介冊子の発行。

【場所】総合福祉会館

【成果】11月26日（土）13団体（冊子紹介21団体）

（7）のたろんフリーマーケットの開催

【内容】登録団体によるフリーマーケットを開催し、活動費の獲得を支援。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】11月5日（土）17団体 延べ来場者198名

3）NPOの組織強化支援事業

（1）NPO法人会計学習会

【内容】NPO法人向けの税理士による会計学習会

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】4月9日（土）3団体

（2）NPO法人立上げ講座

【内容】認定NPO法人産業クラスター研究会を講師に、NPO法人立上げを考えている人を対象として学習会

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】6月18日（土）8名

（3）ボランティア団体個別相談会

【内容】神奈川県ボランタリー相談室の相談員による出張相談会（団体個別相談）

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】9月16日（金）5団体

（4）zoom講習会

【内容】外部講師によるzoomの講習会

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】10月27日（木）4名

（5）スマホのセキュリティ講座

【内容】外部講師によるスマートフォンのセキュリティ講座

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】12月1日（木）11名

（6）スマホの基本とライン体験講習会

【内容】外部講師によるスマートフォンの講習会

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】12月20日（火）18名、3月21日（火）16名

4）地域連携による地域課題、社会課題への対応

(1) 新型コロナウイルス関連支援プロジェクト実行委員会

【内容】 コロナ禍で課題を抱えた子育て世帯を支援する枠組み。

【場所】 横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】 買い物代行プロジェクト：5月17日（火）1件配達、

1月 1件要請あるも、先方の状況が好転しキャンセル。

(2) よこすか子育て応援ネットワーク

【内容】 横須賀市内で活動する子育て支援の団体のネットワーク。当法人が事務局を務めている。現在 32 団体と個人が登録している。

①メールリストでの情報共有

②ミーティングの開催

③チャイルドラインカード配布

④ピンクシャツデー啓発イベント開催

⑤みちあそびの開催

【場所】 ①②横須賀市立市民活動サポートセンター ③横須賀中央駅前

④コースカベイサイドストアーズ

⑤リドレ横須賀

【成果】 ①メールリストでの情報共有

②ミーティングの開催 7月26日（火）7名、8月31日（水）5名、
12月21日（水）6名、2月22日（水）6名

③チャイルドラインカード配布 8月31日（水）

④ピンクシャツデー啓発イベント開催 2月19日（日）7団体

⑤みちあそびの開催 3月25日（土）雨天のため中止

(3) よこすか三浦子ども食堂・地域食堂ネットワーク

【内容】 三浦半島域内で活動する子ども食堂・地域食堂のネットワーク。当法人が事務局を務めている。現在 9 団体が登録（フードバンク含む）。

【場所】 横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】 ①メールリストでの情報共有（助成金情報、食材提供情報）

②助成金申請支援（推薦文の作成など）

③ミーティングの開催 12月12日（月）7名

④団体、企業と協力してフードパントリーを行った。8回

(7) 地域の団体との連携による取り組み

【内容】 ①リサイクリエーションへの協力（ヨコスカママナビとの協働）

②「みんなの生理に安心を」の取り組みへの協力（横須賀まちの保健室との協働）

③「グレタ 一人ぼっちの挑戦」よこすか上映会 賛同団体登録（上映実行委員会への賛同）

④横須賀フォト甲子園への協力。市民活動サポートセンター賞の授与（J:com との協働）

【成果】 ①つめかえパックのリサイクルボックスを設置し、回収に協力した。

回収実績 967 枚

②女性用トイレに生理用品を配置し、自由に持ち帰れるようにした。

- 配置実績 291 袋
- ③上映会の PR 協力
- ④3月18日(土) 産業交流プラザにて表彰式開催。

5) 活動支援事業

(1) 夏のボランティア・市民活動体験 参加団体説明会、報告会

- 【内容】夏のボランティア・市民活動体験のエントリー団体間の交流およびエントリーした活動の報告
- 【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター
- 【成果】①6月24日(金) 18名参加
②9月16日(金) 13名参加

(2) 市民活動団体支援交流会

- 【内容】「団体の継続を考える」をテーマに、スピーカーを迎えて意見交換を行った。
- 【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター
- 【成果】7月22日(金) 11名参加

(3) コグニサイズ体験会

- 【内容】コロナ禍でフレイルが進行し、活動継続が不安視される団体の支援として、日常的に気軽に行なっていただけのコグニサイズを活用し、フレイル予防の講座を開催した。
- 【場所】産業交流プラザ
- 【成果】5月20日(金) 17名、8月26日(金) 6名、11月22日(火) 4名参加、
2月24日(金) 17名参加

(4) 非営利法人学習会

- 【内容】団体を立ち上げ、活動するために、どのような団体の形が適しているのか、法人格などについて学習して考える。
- 【場所】市民活動サポートセンター
- 【成果】1月21日(土) 9名

(5) パソコン講座の開催

- 【内容】登録団体の講師によるパソコン講座の開催
- 【場所】市民活動サポートセンター
- 【成果】毎月開催 のべ297名受講

(6) 三浦半島ユースサポータープログラム(Myサポ)の実施

- 【内容】活動を希望する学生を団体に紹介することで、団体の活動を支援した。
- 【場所】市民活動サポートセンター 他
- 【成果】登録団体4団体 コーディネート成立1団体

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 委託事業

(1) 市民公益活動ポイント制度事業（横須賀市）

【内容】横須賀市の市民公益活動ポイント制度の事務局を担い、最終年度の事務手続きを行っている。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】今年度で終了するため、最終の換金処理を担っている。

(2) 企業・NPO・大学パートナーシップミーティング in 横須賀三浦（神奈川県）

【内容】神奈川県からの委託で、様々な主体がそれぞれの強みを生かして連携し、相互に協力し合えるマッチングの機会を提供した。

【場所】神奈川県立保健福祉大学

【成果】①実行委員会結成（横須賀商工会議所、横須賀市産業振興財団、横須賀市社会福祉協議会、横須賀市生涯学習財団、神奈川県立保健福祉大学、当法人）

②11月17日（木）43名

2) 地域のYMCA との連携

(1) チャリティーラン

スタッフへの周知と募金活動への協力の依頼。

(2) ピンクシャツデー

実行委員会への参加。横須賀市のピンクシャツデー（偶数月最終水曜日）に合わせた啓発活動。子育て応援ネットワークと協働した啓発イベントの開催。

(3) 国際・地域協力募金

・募金委員会への参加、横須賀市立市民活動サポートセンターの活動紹介コーナーでの募金活動の計画作成、スタッフへの募金ボランティア呼びかけ。

(4) 東日本大震災・熊本地震支援事業

・募金活動の実施
・のたろんフェア実行委員会での被災地支援企画の作成。

①のたろん復興応援団

【内容】のたろんフェア実行委員会で作成し、南三陸の現状を伝えるインタビュー動画を作成、YouTube で発信した。

②復興支援講演会

【内容】福島県浪江町から神奈川県に避難している方に講演していただいた。

【場所】横須賀市立市民活動サポートセンター

【成果】3月5日（日）20名

(5) 平和・ユースエンパワメント

①「核兵器禁止条約締結国会議参加報告会」開催協力（横須賀 YMCA と共に）

②広島へ送る折り鶴をスタッフで作成した。横須賀市立市民活動サポートセンターでは、利

用者へも呼び掛けを行った。

③横須賀 YMCA の運営員会に「カクワカ」の大学生をコーディネートした。

(6) 横浜 YMCA の取り組みの地域への発信

①YMCA 掲示板の設置

横須賀市立市民活動サポートセンターにて YMCA 掲示板を設け、情報発信をした。

②各拠点の紹介

県立保健福祉大学「ボランティア・市民活動論」の講義で横須賀基督教社会館、横須賀 YMCA、三浦 YMCA、横須賀市立市民活動サポートセンター、三浦市民交流センターの紹介を行った。

③「子育て応援マルシェ」の運営協力

横須賀市立市民活動サポートセンター登録の 5 団体をマルシェにコーディネートし、YMCA の事業に参加してもらった。